

旧鍛冶工場

工場施設

- 建設年：明治33年（1900年）
- 構造：鉄骨造

八幡製鐵所 近代化産業遺産の概要

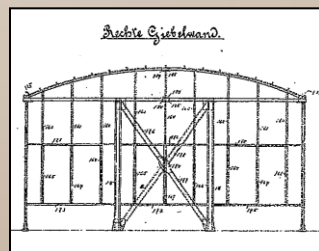
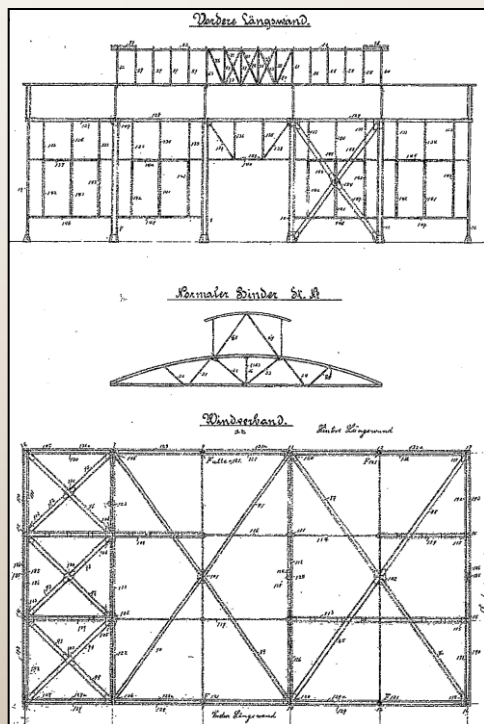


- 旧修繕工場と同じく、創業時にG.H.H社の設計・鋼材で建設。
- 修繕工場の北側に建設されたが、大正時代に現在地に移設され製品試験所として使用された。現在は、製鐵所創業時の貴重な資料などを保管する史料室として使用。

参考資料－旧鍛冶工場 THE OLD FORGING FACTRY

創業時 竣工:明治33年4月 構造:鉄骨造平屋
設計:Gutehoffnungshutte(独G.H.H.)
施工:官営製鐵所(独人職工長が監督)

当初建屋設計図



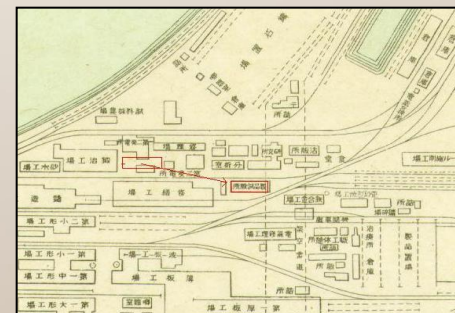
修繕工場とならび現存する我が国最古の本格的鋼構造工場建物。
加熱炉、水圧ハンマー、電動ハンマーを備え、鍛造部材を製作。

増築と移転 明治42年3月増築(30m延長)
大正6年頃現地に移転、用途を製品試験所に変更
現在は一部を史料室として使用

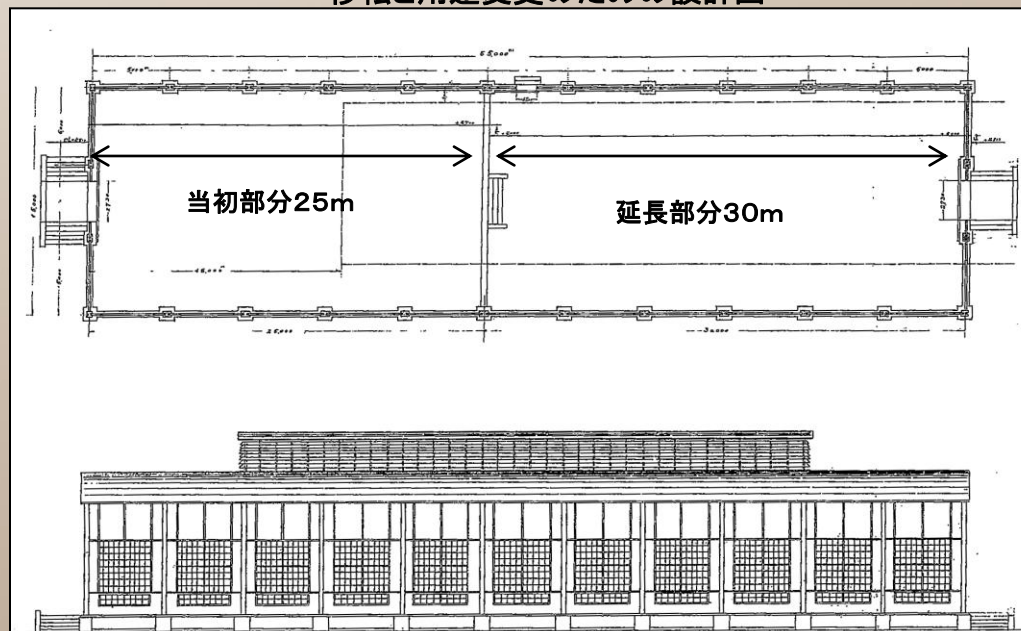
建設中の鍛冶工場



移転位置



移転と用途変更のための設計図

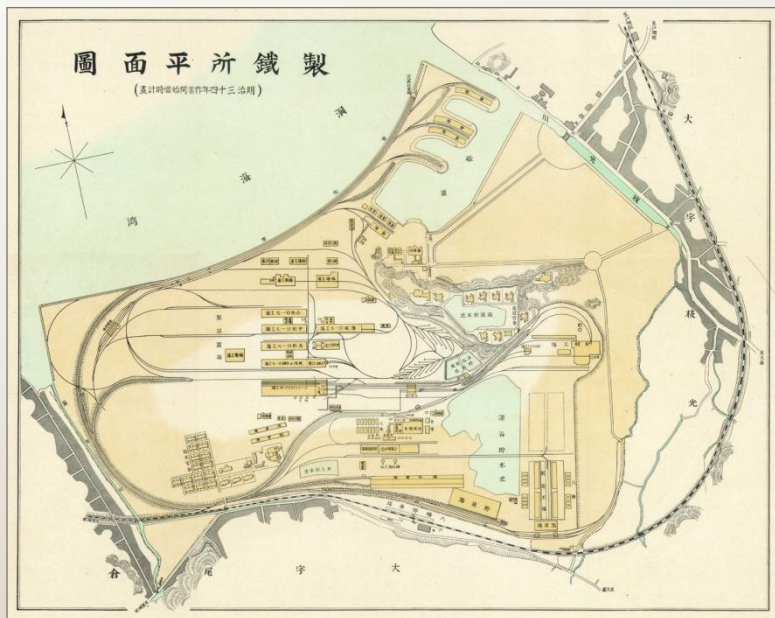


関連史料

史料

鍛冶工場史料室にて保管

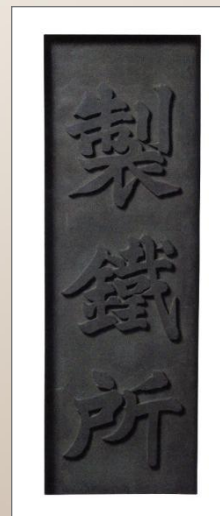
八幡製鐵所
近代化産業遺産の概要



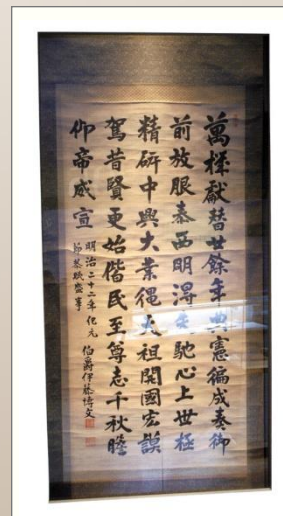
製鐵所平面図



伊藤博文首相来所記念(ガラス原版、レプリカ)

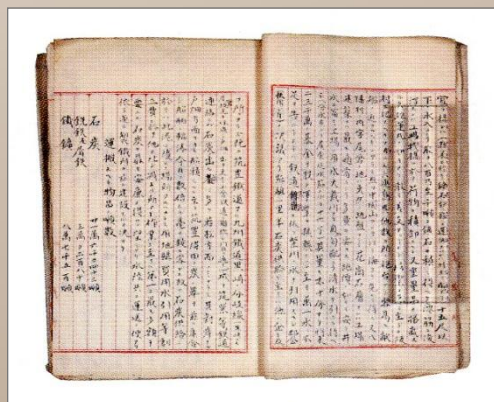


門標(製鐵所)



伊藤博文公掛軸

- 各種文書、書籍、写真(ガラス原版・フィルム等)、パネル、映画フィルム、賞状・辞令、門標、機械・構造物、模型など約4万点を所有。



参考書



木管(水路)